

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

「3児のママに何ができる！」

3つの政策

- ◆ 住民税や保育料の増額には必ず反対
- ◆ 「身を切る改革」で子育て、介護をしながらか働ける環境を作ります
- ◆ 労働人口を増やすことで税収を確保し、増税(税率アップ)を防ぎます

とあなたは思うかもしれませんが、しかし、子供が保育園に行っている日中に議会は行われます。これまでママ・サラリーマンとしても、緊急時には夜間休日出勤にも対応して必死に働いてきました。むしろ、子供を預けてまで働くのですから、精一杯あなたの期待に添える仕事をします。あなたの尊い一票を、ぜひ私に託してください。

ママ・サラリーマン議員になる

子供にツケをまわさない!

山本ひろこ 38歳

維新の党公認

広島県出身、埼玉大学卒業。外資系企業のシステムエンジニア。サラリーマン歴十数年の3姉妹の母。目黒区東山小学校出身の夫と結婚し、目黒区民となる。将来の夢は趣味のバイクで3人娘と旅行。日本税制改革協議会 正会員。 <http://mama165.com>



山本ひろこ 38歳

維新の党公認

「区民相談会」で悩み苦しみに寄り添い9年 子育て・くらし・命 最優先の 目黒区にかえます☆

実現します

- 高すぎる国保・介護保険料の引き下げ
- 認可保育園の増設で待機ゼロへ
- 特養ホームの増設で1000人待機解消
- 30人学級の実現
- 住宅耐震化とリフォーム助成拡大

いつも住民運動とともに全力

- ★大岡山で障がい者グループホーム実現
- ★洗足・緑ヶ丘図書館の開館時間が復活
- ★認可保育園未入所の不服審査請求

Yahooブログ、Facebookで紹介

1957年両館市生まれ。北海道教育大学卒後、児童福祉の現場で働く。第8中学校PTA会長、目黒生活と健康を守る会理事など歴任。07年から区議。

戦争立法NO、原発ゼロの日本を! 日本共産党



日本共産党 ほしみていこ

星見ていこ

両親の介護で、北海道と東京の往復でしたが、父を送つてすぐ母も急病で亡くなりました。目黒区でも介護問題は深刻です。この経験を目黒の介護・医療に生かします。

私は、毎週「なんでも相談会」を開催し、介護、保育園入所、交通事故、生活費問題など区民に寄り添い解決してきました。これが私の議員活動の原点です。区民のくらし・命を最優先にする目黒区に大転換させます。

「サッと動いて」 目黒をゆたかに

→ 災害の時、避難の手助けが必要な方がいます!

災害時の避難所環境を改善しました

- 全避難所にLED投光機を平成27年度より順次配備
- 高齢者、障害者等に配慮した「福祉避難所」20か所を指定

→ 危険な場所を常にキャッチ!

皆さんの近所にもある「たくさんの実績」

- グリーンベルトの設置・道路・歩道の整備・カーブミラーの設置・電柱幕の設置・ゴミ置き場の改善など、その数は約100か所に!

略歴 昭和38年1月9日生まれ、52歳。秋田県立湯沢商業高校卒業。運送会社勤務を経て現在、区議会議員1期目。妻と二人暮らし。目黒1丁目在住。好きな言葉「我以外皆我師」、「一所懸命」。



佐藤 ゆたか 公明党公認

こども、お年寄り、障がい者が 生き生きと安心してくらせるまちに

くらし・福祉最優先の目黒区に

- 認可保育園の増設、認可外保育園保護者への保育料助成
- 特養ホームの増設と在宅介護の充実
- 高い国保料・介護保険料の引き下げ
- 若者も高齢者も安心して住み続けられる公営住宅の増設
- 住宅リフォーム助成制度、耐震助成制度の拡充

保育士27年 経験いかして

1955年上越市生まれ。東京YWCA学院卒。愛隣会のぞみ保育園で保育士27年。

- ・「戦争する国づくり」ストップ! 憲法9条を生かした平和外交を
- ・原発再稼働ストップ!

日本共産党



日本共産党 いしかわきょうこ

石川 恭子

私は、福祉の総合施設「特養ホーム」障がい者施設・保育園など保育士として27年働いてきました。その経験を生かし暮らし・福祉最優先と、皆さんから寄せられた切実な要求を粘り強く区に働きかけ「住民こそ主人公」を貫いてきました。「公有地を活用し認可保育園の増設、区立保育園廃止の中止」、「特養ホームの待機者実態調査を行い」「特養ホームの増設・介護の充実」など議会でも提案。「子ども、お年寄り、障がい者、誰もが安心して暮らせるまちに」の思いを原点に、くらし・福祉最優先の目黒区に全力で頑張ります。

目黒を、まごころの街へ

くらしに密着する区政に町会、商店街の代表者として2期目に挑みます!

くらしに密着する目黒区政に町会・商店街の代表者として「目黒をまごころの街へ」をスローガンに区政にお送りいただき早4年目となりました。「地域コミュニティを中心とした街づくり」「安心して暮らせる高齢者福祉」「将来の目黒を担う子供たちの教育と子育て」の3つの柱を中心に委員会や区議会で発言させていただきました。目黒区や日本の抱えている課題はどれも複合的で調整力も必要です。アクションプラン(目黒区財政再建)も明るい見通しで終わり、区政は明日の目黒に向け動き出しました。私は人と人のつながりにまごころがあれば「安心で安全な住みよい活力のある街に」近づく自信2期目に挑みます。

安心で安全な住みよい活力のある街に! 清水まさきの3つの柱

- 街づくり** やりがいのある目黒へ
 - 町会・自治会・地元消防団との連携をさらにパワーアップし、コミュニケーションの拡充により防犯・防災体制を強化し魅力ある街づくりを目指します。
 - 桜まつりや商店街等のイベントの開催により地域全体のイメージアップ・活性化を目指します。
- 高齢・福祉** 安心感のある目黒へ
 - 目黒は都内でも有数の数の多い地域です。区の施設、病院や学校・地域の商店街へ皆さんの足となるようなコミュニティバスの運行を目指します。
 - 安心して暮らして頂き、いつでも元気な高齢者で過して頂くために、継続的リハビリの受けられる施設の確立を目指します。
- 教育** 夢や希望のある目黒へ
 - 科学技術を支える学力、スポーツで育む体力、道徳教育で培われる人間力など子どもたちのいばんを目指す教育を創ってまいります。●区内保育園・学童保育待機児童ゼロを目指します。
 - 子どもを産んで、安心して育てられる目黒を目指します。

プロフィール <昭和36年東京生まれ>.....

- 下目黒小学校入学、油面小学校卒業 ● 目黒区立第4中学校卒業
- 立正大学経営学部経営学科卒業後、立正大学同窓会本部理事
- 平成23年4月 目黒区議会議員に初当選 ● 東京都目黒区倫理法人会幹事
- 自由民主党東京都目黒区第三十三支部長 ● 自由民主党目黒総支部総務副会長
- 公益社団法人目黒法人会会長(前第5支部支部長)

<現在> 都市環境委員会/区有施設・生活圏整備計画調査特別委員会
自由民主党目黒区議団 平成26年度 副幹事長

私たちが応援します!

国務大臣 石破 茂

衆議院議員 若宮 けんじ

参議院議員 丸川 珠代

参議院議員 武見 敏三

参議院議員 山本 一太

参議院議員 中川 雅治

東京都議会議員 鈴木 隆道



清水まさき 自由民主党公認

ゆるがず コツコツ 地に足をつけ がんばるヨーコで進みます!

胸をはって子ども達に手わたせる目黒を

安全・安心な暮らしを守る 子育て支援の充実化

命のぬくもりを守りたい!

社会保障の充実化 バランスのある人口構成

6期 24年がんばってまいりました!

これからもあなたの声、区政に届けて参ります!
がんばる洋子にあなたの一票託してください!

燃える闘魂 アントニオ猪木氏推薦!!



木村 洋子 きむら ようこ

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

目黒の力を高める!

地域の力を高める(目黒区の自治)・・・日本の発展
女性と高齢者の活躍の場を増やす・・・日本の活力
議会のチェック機能を高める……………行政の効率化

目黒区に生まれ育ち、目黒区議会議員を4期・11年間務めました。この間、副議長、目黒区監査委員4年、幹事長、各委員長等を歴任し、地域に根差した政策を積極的に行い、議会のチェック機能を高めてきました。

区政の仕事はおのずと国政とは異なります。子育ても高齢者や障碍者の福祉も現場は地域の中にあり、全国一律で考える国会や、東京都一律で考える都政と地域の現実の違いはあります。こういった地域性をどう生かしてゆくかが「住民に最も身近な政府と議会」の役割です。

少子高齢化社会を見据え、人と人がつながる暮らしやすい地域に、そして、訪れてみたい・住んでみたい目黒にするためにはどうすべきか、目黒人として徹底的に見つめ直し、目黒モデルを実現したいと考えています。

プロフィール | 1959年 目黒区生まれ目黒区育ち

元目黒区議会副議長／前目黒区議会議員4期

目黒区立東山小学校・東山中学校卒 慶應女子高校・慶應義塾大学文学部卒 ●大学時代、通信科で美容師免許取得 ●第9代「日本さくらの女王」 ●日本初のネイル&まつげパーマサロン主宰 ●シカゴ日米協会、ワシントン・スミソニアン、N.Y.日米婦人会にて日本美術の講演会を企画・運営 ●海外ウエディングの企画・営業 ●目黒法人会・目黒青色申告会会員 ●目黒三田会副会長・不動産三田会会員 HP 鴨志田リエ 検索



かもしだりエ 無所属

職業します

鎌仲ひとみ 映像作家「六ヶ所村ラブソング」
山田真 小児科医
山口二郎 法政大学教授/立憲デモクラシーの会共同代表
天笠啓祐 科学ジャーナリスト
想田和弘 映画作家
田中優 環境活動家
神山美智子 弁護士
土谷雅美 生活クラブ生活協同組合理事長
西崎光子 東京・生活者ネットワーク代表委員/都議会議員
工藤春代 前区議会議員

広吉敦子 プロフィール

■1964年福岡市で生まれる
■1986年青山学院大学卒業
■2011年目黒区議会議員当選 常任委員会・文教・子ども/都市環境/生活福祉/企画総務 特別委員会:区有施設等調査特別委員会+外遊びの楽しさを伝えるのぞびネット・ひろば(立ち上げメンバー)東根少年サッカークラブの運営代表+お互いの精神で子育てを楽しむ環境をつくる会(ママの会)立ち上げ+子育てサロン開設支援

●中学・高等学校教諭1種免許(英語)、ヨガインストラクター、ヨガ気功療法士、ベビーマッサージインストラクター ●4男4女(現在5人家族)

政治を生活の道具に
議員は交代制(ローテーション)
議員報酬は市民の政治活動資金に
3選挙はカンパとボランティアで

子宮頸がんワクチンに関する情報公開、生きる力を育む外遊びの大切さを広く伝える活動、子育てを応援するサロンの開設支援などに、仲間とともに携わってきました。活動にはたくさんの人が関わったことで、様々なアイデアが浮かび、子どもや大人たちが緩やかにつながる大きな力となりました。今後は、これらの経験を活かし、空き家を活用した地域の交流拠点をつくりまします。一人ひとりが大切にされ、活躍できる、ワクワクする目黒のまちをつくりまします。

食べることは生きること!
広吉敦子のみんなで作る目黒プラン

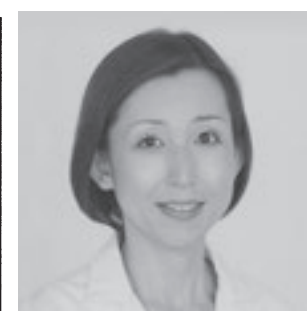
子どもの笑顔はみんなの笑顔
●目黒区に自分の責任で自由に遊び「プレーパーク」第1号をつくる
●発達・成長を促す、外遊びができる「三間」を増やす
●培った知識や経験を未来に活かすことができる、時間・空間・仲間課題解決型授業をすすめる

大切にしたい、食は命の源だから
●誰にでもわかる食品表示を!
●学校給食に遺伝子組み換え食品を使わない
●「種いし」を絶やさない食のあり方、旬のものを選ぶ食の推進
●生産者と都会が元気になるしくみをつくる

人も緑ももっと豊かに、目黒のまちをオアシスに
●空き家を利用したコミュニティカフェをつくる
●一人ひとりが大切にされ、活躍できる、誰もが気軽に立ち寄れる居場所
●一人十色の持ち味を活かしたまちの実現
●太陽熱・光、雨水、樹木を活かしたまちづくりで、原発ゼロをめざす



http://hiroyoshi.seikatsusha.me



目黒・生活者ネットワーク ひろよし 広吉敦子

目黒の元気!!

家族を守る

徳育の強化、保育など子育て支援、健康医療や介護の問題を家族支援から

地域を守る

商店街・中小企業への積極支援で地元雇用の拡大を木密地域対策も、地域の絆で防災から減災へ

目黒の希望

目黒区のイメージを大切に区財政を健全にしてこれからも住み続けたい街に

私たちが応援しています。

拉致問題担当大臣 衆議院議員 山谷 えり子 小池 百合子

衆議院議員 若宮 健嗣 衆議院議員 宮内 秀樹

元目黒区議会議員 雨宮 正弘 元F1レーサー 鈴木 亜久里

小林 かなこ Profile

昭和52年4月12日生 / O型 / 目黒本町在住 / 夫と2人暮らし 筑波大学 日本語日本文学専攻卒業

～経歴～
大学卒業後、米国の公立高校にて約2年間日本語を教え、順調の日本語クラブがJAPAN BOWL(日本語選手権)で全米優勝。その後米国の教育団体東京事務所(下目黒)にて約11年間留学生の指導に携わる。外務省東日本大震災キズナ強化プロジェクト米国派遣事業担当責任者 平成25年4月～衆議院議員宮内秀樹秘書

◆所属
TOKYO自民党政経塾 第9期生 / 目黒消防団 第8分団 / 日本会議 世田谷目黒支部 / 東京青年会議所目黒区委員会 副委員長 / わんぱく相撲実行委員 他

～特技～
・(公)日本空手協会目黒支部 三段 現役選手 兼 指導員
・平成23年度東京都空手道選手権大会 個人形の部 優勝
・平成25年度東京都空手道選手権大会 個人組手の部 準優勝

小林 かなこ 事務所

〒152-0011 目黒区原町1-5-8
TEL:03-5725-3951 FAX:03-3714-2776
http://www.kobayashikanako.com



自民党公認 小林 かなこ 38歳

くらしの課題の中に「目黒」の未来がある!

皆様のご支援で区議会にお送りいただき早12年間が過ぎようとしています。この間、第64代目黒区議会議員を始めて常任、特別委員会委員長も経験させていただきました。私は「あなたと変えたい目黒の未来を」を政治活動の理念とし、下記「カキケコ」プランで議会や、委員会での発言を通じ施策を実現し結果を出してきました。自民党は統一地方選挙を最終仕上げと位置付けていますが「目黒の未来をスピード感を持って変える」第一線で頑張る所存です。

伊藤よしあきの「かきケコ」プラン

力 環境・快適な生活環境づくり
キ 教育・行政改革
ク 区づくり・区と都のパイプ役
ケ 経済・景気対策健康づくり
コ 高齢者対策子育て支援国際交流

あなたと変えたい、目黒の未来を

プロフィール
・目黒区青少年委員 五期
・目黒区立碑小学校PTA会長(平成元年～四年三月)
・目黒区少年団連合協議会副会長
・東京都知的障害者育成会 評議員
・都立青鳥養護学校PTA会長
・平成15年 目黒区議会議員初当選～三期
・常任・特別委員会 委員長等歴任
・平成24年 第64代目黒区議会議員
・現在 企画総務委員会 委員長
自民党目黒総支部幹事長代行

家族:
妻、息子1人、娘2人、孫3人
趣味:
スポーツ全般、読書
オペラ・クラシック音楽鑑賞
好きな食べ物:
ラーメン、肉、中華全般

私たちが応援しています!

衆議院議員(東京選挙区) 若宮 けんじ
参議院議員(東京選挙区) 丸川 珠代
参議院議員(東京選挙区) 中川 雅治
参議院議員(東京選挙区) 鈴木 隆道
参議院議員(東京選挙区) 阿 純章



自由民主党公認 伊藤よしあき

そうだ次郎の基本的な考え

- 1 安心と安全に住み続けられる目黒区を創ります!
- 2 地域密着・現場優先に行動します!
- 3 駅周辺の放置自転車・放置バイク対策の強化を推進します!
- 4 温かい家族の絆・地域との絆を再生します!
- 5 子ども達が安心して学ぶことのできる安全な学校を確立します!
- 6 10年・20年先、次世代・次々世代の目黒区を見据えて行動します!

私たちが応援しています!

衆議院議員 山谷 えり子 衆議院議員 小池 百合子
衆議院議員 若宮 健嗣 衆議院議員 宮内 秀樹
元目黒区議会議員 雨宮 正弘 元F1レーサー 鈴木 亜久里

◇プロフィール◇

●昭和35年東京生まれ
●東海大学卒業、サラリーマン経験後
都議会議員秘書、参議院議員公設秘書
衆議院議員政策担当秘書
●平成19年4月 統一地方選挙に初当選(現在)
●平成26年5月 文教・子ども委員会委員長
自由民主党目黒総支部総務会長代理

〈その他〉
●五本木中町会会長／十日森稲荷神社総代
目黒消防団第6分団部長
●家族:妻・長女・次女
●趣味:読書・テニス・釣り・映画鑑賞
●愛読書:「坂の上の雲」等

http://www.soda-jiro.net/



自由民主党公認 そうだ次郎

鈴木まさしが掲げる主な政策

町会・自治会支援
●町会・自治会に若手人材の参加を促進する区広報
●町会・自治会運営の財政的な支援強化
期待される効果
○若手人材不足が解消します
○住民の町会費負担を軽減します

高齢者・学生支援
●60歳以上と学生の区内起業者に区有施設の使用促進
●区内在住者の雇用促進策を推進
期待される効果
○区民住宅などの空き施設を有効活用します
○増税なくして、区税収入を高める工夫をします
○区内在住者の新規雇用を促進します

父親の子育て教育
●子育てをママをサポートする父親の意識教育活動
期待される効果
○現地現場主義の子育てをママをサポートします

行動実績こそが住民に信頼されます!!

鈴木まさしの最近の取り組み
商店街通りのガム取り美化活動
地域避難所チラシの掲示活動
被災地の子供との交流活動
…などなど、その他にも積極的に取り組んでいます!!

地方創生の主役は「現場」にあり

私たちが応援しています!

参議院議員(東京選挙区) 丸川 珠代
参議院議員(東京選挙区) 阿 純章
参議院議員(東京選挙区) 鈴木 隆道
参議院議員(東京選挙区) 若宮 けんじ
参議院議員(東京選挙区) 中川 雅治
参議院議員(東京選挙区) 山谷 えり子
参議院議員(東京選挙区) 小池 百合子
参議院議員(東京選挙区) 宮内 秀樹
参議院議員(東京選挙区) 雨宮 正弘
参議院議員(東京選挙区) 鈴木 亜久里



自由民主党公認 鈴木まさし

(5) 平成27年 4月26日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

くらし・営業の守り手として 防災、子育て、福祉充実に全力

みなさんと力合わせ実現します

- 認可保育所の緊急増設
- 特養ホームの早期増設と在宅介護の充実
- 住宅の耐震助成・リフォーム助成の更なる拡充
- 国民健康保険料、介護保険料の引き下げ
- 若者も高齢者も住み続けられる公営住宅の増設

1965年静岡県三島市生まれ。
中央大学文学部卒。赤旗記者
を経て03年から区議。



憲法踏みにじる戦争法案ストップ!
原発ゼロ、自然エネルギーへ転換を!
消費税10%増税ストップ!

保育園が足りない、特養ホームに入れない、保険料が高すぎる、大地震に耐える住宅にしたいがお金がない……。区民のみなさんが困っている問題を解決するため全力をあげてきました。これからも、くらし・営業ささえる仕事を最優先にし、みなさんが悔し涙を流さない区政をめざしがんばる決意です。

日本共産党



日本共産党いわさき
岩崎ふみひろ

目黒を
一生ものに。
もっと住みやすく、
ずっと住み続けたい街へ。

あなたの
目黒力になりたい。
皆様の声に耳を傾け、
目黒区の未来のために
チャレンジします。

安心力のUP

- 子・孫が認可保育園に入れない。
(1913人中856人しか入園できない)
- 親が特養ホームに入れない。
(区の特養ホーム約800床に対し、約800人が入所待ち)



予算と土地のない目黒区が施設を増やすためには思い切った発想が必要です。廃校になった四中の跡地を、保育園・特養ホームの併設施設として再生。併設し交流を持つことで、子どもと高齢者の心も豊かになります!

小学校と併設されている月光原こども園を見学。他年代教育の面白さを感じました。

目黒力のUP

- 区沿線の大学に呼びかけ、学生を教育ボランティアとして受け入れ。
- スポーツを通して、仲間とともに健康を維持できる環境づくり。
- 目黒通りで実施されている電柱の地下化を、住宅地優先に。
- 被災時に避難所が一目でわかる、アドバルーンを設置を推進。

現在の目黒区の総人口は約27万人。世帯数は約15万世帯。核家族やひとり暮らしの方にも根付きたい目黒区にし、子・孫の世代まで住み続けてもらうことが私の夢です。

やるぞ、目黒区へ恩返し!

目黒区生まれ、目黒区育ち、高林邦年が再挑戦。ぜひ応援してください!

高林邦年
プロフィール

1977年、高林健二、すみ子の次男として目黒区鷹番に生まれ、育英幼稚園、区立鷹番小、区立六中(現中央中)、私立目黒高校(現目黒学院)、國學院大学文学部を卒業。区内中高一貫校で教職に従事後、区内のスポーツ促進をめざして活動中。



たかばのFacebook



たかばやし
高林邦年
無所属 38歳

医療・介護の充実!年金減額反対。

日本のために地域から自民党本部に進言します!

- ① 都市型軽費老人ホームとリハビリ専門施設を増設
- ② 予防接種を無料に
- ③ 住区センターを統廃合し、高齢者施設と保育所を併設
- ④ 国民健康保険料・介護保険料の負担軽減
- ⑤ 公務員人件費削減・外国人生活保護を見直し
- ⑥ 在宅保育世帯に補助金を支給

国と都に5本の
意見書を出しました!

- 医科・歯科連携の介護体制を行政に要望しました!
- 大岡山売却物件をグループホームに変更実現しました!

現在 大岡山在住・自民党目黒区議団 政調会長

略歴
● 米国、カナダ主要53都市親善訪問後、埼玉県立大学短期大歯科衛生学科卒業(以降35年に亘り、医療分野で働く)
● 東京都歯科衛生士会会長
● 東京都目黒区歯科医師連盟推薦
● 東京都看護連盟、東京都社会保険労務士連盟推薦

政治経歴
● 女性部副部長 ● 目黒総支部政調副会長
● 自民党第29支部支部長
● 目黒区議会都市環境委員会委員長
● まちづくり調査特別委員会副委員長歴任
● 自民党目黒区議団副幹事長(会計)
● 決算特別委員会委員長歴任

私達も
応援しています!

衆議院議員 参議院議員 衆議院議員 衆議院議員 衆議院議員
小泉進次郎 丸川珠代 茂木としみつ 稲田朋美 若宮けんじ

飯田 みち子事務所 〒152-0033目黒区大岡山1-27-8 TEL&FAX 03-3717-3760 Twitter michiko_iida facebook 飯田倫子 (Iida Michiko)



自由民主党公認
飯田みち子

共感力と共汗力と実行力

パパの挑戦進行中!!それぞれの思い それぞれのカチで
明日の目黒のために一緒にできること!



がんばろう
日本!

プロフィール

- 目黒区大岡山生まれ 48歳
- 大岡山小学校 目黒第8中学校
- 日本学園高等学校
- 富士重工 営業と会社員を経て
- 平成15年初当選 平成19年2期目
- 平成23年3期目
- 平成26年度 第66代目黒区議会議員
- 硬式野球を業余団までやり、今ではおじさん野球をやっている。
- 目黒西リトル・シニアリーグ会長
- 目黒区軟式野球連盟理事
- 妻、長女、次女、長男の5人家族

ホームページを開設していますので、皆様のアクセスをお待ちしております!!
◆ <http://www.kouzou-kaikaku.com> ◆

いその弘三



いその kouzou-kaikaku 日記へは、コチラ!

- ① 就学前児童に対して
- ② 子ども施策に対して
- ③ 現役世代に対して
- ④ 高齢者世代に対して
- ⑤ 議会・行財政改革

目黒区議会三期十二年、今年度には全議員に信任をいただき「議長」という大役を努めさせて頂いた。経験を私、いその弘三、48才この経験を目黒のために全力投球いたします。皆様の一票を「いその弘三」に託してください。宜しくお願い致します。

一緒に元気な目黒をつくりましょう



自由民主党公認
いその弘三

投票日 **4月26日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**

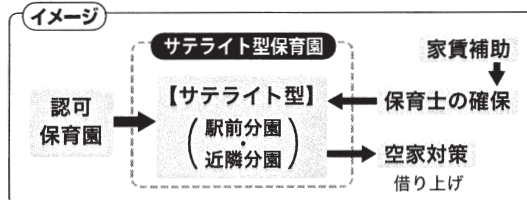
『選挙』選ぶ主役は私です。



かなえるカナイ! 目黒をカエル!

子どもの笑顔をまんやかに!

1,022人の待機児童がこの春発生。これ以上見過ごすことは出来ません。



【サテライト型保育園】 保育の質を確保しながら目黒区で出来る取組。(2014.4〜江東区で開始)
【保育士家賃補助】 質を確保するための雇用対策。月82,000円の家族補助、国の制度を運用。(2015.4〜世田谷区、大田区で開始)
【空き家対策】 上記対策を行う上で既存の建物を活用することで大幅なコストカットを実現。

【すぐできる!!】【サテライト型保育園】を緊急提言

参考	待機児童数(不承認)	待機児童数(区発表)	認可保育園数	受入定数
2012年度	650	143	30	2,910
2013年度	810	132	31	3,019
2014年度	958	247	34	3,149
2015年度	1,022	推定 350	36	3,209



共に生きる社会へ

- 障害児・者と共に暮らす地域に カエル!
本人や家族の思いに沿った支援ができる体制づくりを進めます
- 高齢者を地域で支える街に カエル!
認知症対策、虐待予防に全力で取り組みます

金井 洋 プロフィール

1973年3月19日生まれ AB型サウスボー幼少期を足立で過ごし高校卒業後から目黒区在住。7年間知的障害者との共同生活を送り、地域で生きる事の意義を考える。現在介護福祉士として障害児・者を支援。二児の父。下の娘が気管切開をしており、医療ケアを必要とする子ですが、今はひもんと保育園に在園。
○ NPO法人 はちくろうす 前理事長
○ 目黒区保育園父母の会連絡会 前会長(父母連)
○ 目黒区学童保育連絡協議会 前役員(区連協)
○ 目黒区保育園協議会 前役員(保同協)
○ 自由が丘子ども会 代表
趣味: ピアノ・ギター・海釣り・子ども会活動・読書・楽地市場巡り



かない
金井ひろし
無所属

(6) 平成27年 4 月26日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

3児の母・32歳

無所属・新人

子育てを心から楽しめる社会を 子育てのタツエ!

「きちんと育てられているかな?」「保育園に入れなかったらどうしよう...」「子育てにはお金がかかるって聞いたけど...」「親の介護と子育てが重なったらどうしよう...」「子ども達の遊び場は安全だろうか...」私たちはたくさんの不安を抱えながら子育てをしています。行政はその不安を拭う役目を果たしていません。もう放っておけません! 私が『大丈夫です!』と言える目黒区に変えていきます。

プロフィール	子どもの数/帰国活動	キャリア支援	孤育で解消!	待機児童0!
目黒区生まれ、目黒区育ち ・サレジオ幼稚園 ・目黒星美学園小/中学校 ・目黒星美学園高等学校 ・早稲田塾自由が丘校 ・早稲田大学政治経済学部 国連の環境開発会議に参加 ・経営コンサルティング会社に勤務しながら3人の子どもを出産 中町1丁目在住 夫・子ども3人、両親の7人家族 (6歳男・幼稚園小学校・4歳女・2歳男)	・子どもは遊びの中で学び、育ちます。 公園や児童館を充実させ、自然の中で学べる場遊び場を作り、健やかな成長を見守ります。	・出産・子育てを経ても「働きたい」という方のスキルアップや、保育園の就労支援・資格の創設など、多方面から支援します。	・「二人ほっちの子育て」を解消するために、子どもと地域が関わる場を増やします。 ・子育てについて気軽に相談できる窓口や機会を増やします。	・保育園増設に加えて、小規模保育等の多様な保育サービスを提供します。 ・潜在保育士の復帰支援や積極的な採用活動を通じて、保育士不足を解消します。



たぞえ麻友

田添まゆ

誇りある 目黒の 未来を

目黒区は、財政健全化の努力と景気回復による税収アップにより100億円を超える基金(貯金)を積み、区財政は改善した様に見られます。しかし、区民の1人あたりの区債(借金)残高は23区で最も多く、1人あたりの基金(貯金)は下から2番目の少なさです。これからは、老朽化した学校をはじめとした様々な施設の大規模改修や修繕で700億円を超える費用が見込まれています。次の世代に誇りある「目黒」を引き継ぐためにも、「闘う改革」の手を緩めてはいけません。

1. 議員定数削減

改革を断行する前には、まずは身を切る改革で覚悟を示さなくてはなりません。

- ◆目黒区は隣接区に比べて人口あたりの議員が多い現状です。
- ◆区議会議員として唯一、2014年8月に行った「目黒区議会(目黒は人口26万人に議員36人、世田谷は人口84万人に議員50人)議員定数削減」直接請求に携わりました。
- ◆議員定数削減の条例案を提出しました(結果:否決)。

2. 徹底的な行財政改革

「官」だけではなく、「民」に任せる事でスリムな筋肉質の行政を実現します。

- ◆天下り廃止、外郭団体改革
・補助金頼りではなく自立できる仕組みを整えます。
- ◆地域団体・NPOの振興
・区民税の一部を自らの判断で地域団体、NPOに振り分ける“1%条例”/民間から「区役所」に提案して「官」の仕事を請負う“公民連携事業化提案制度”
- ◆区有施設の徹底活用
・土地代が高い目黒だからこそ既存施設を徹底活用します。

3. 子育て支援

子育て世代の多くの方々が安心して子育てと仕事の両立ができる次世代に環境を整えます。

- ◆区有施設を活用した保育施設整備
・学校の余裕教室を保育施設として活用します。
- ◆保育・教育バウチャー整備
・保育・教育の機会の平等を実現します。

秋元かおる プロフィール

- ◇1975年1月(40歳)福島県生まれ
- ◇区議会議員唯一の「議員定数削減」直接請求受任者
- ◇外資系コンサルティング会社、東証一部上場企業経営企画、会社経営を経て目黒区議会議員へ初当選(2011年)
- ◇1歳の娘と妻の3人家族 目黒消防団第8分団所属

秋元かおる で検索

私も応援します!

前衆議院議員 三谷英弘
秋元かおるさんは、「みんなの党」の仲間として4年間共に闘ってきました。行政改革、財政改革だけではなく、地域の課題にも積極的に取り組んでいます。議員定数削減の署名活動を主導するなど、しっかりと公約の実現に向けて汗をかく行動力のある政治家です。



秋元かおる
あきもと

目黒の太陽、 地域の生活アシスタント。



3つの安心
実現します

- ① 待機児童の解消、産前・産後ケアの充実
- ② 男女共同参画を推進
- ① いじめ・不登校対策の強化
- ② 交通事故・犯罪からこどもの命を守る
- ① 安心の老後へ「地域包括ケアシステム」の構築
- ② 障がい者福祉の拡充

- 待機児童対策の予算を拡充し、定員枠を拡大!
- NHK「いじめをノックアウト」で開催中の「100万人行動宣言」を推進し、区内全小中学校が参加!
- 「認知症カフェ」の普及・推進!
- 「めぐるシニアいきいきポイント」事業の施行!
- 地域の目で子どもたちを守る「わんわんパトロール」を推進!
- 「ロコモティブシンドローム」予防対策の推進!
- 自殺対策として「ゲートキーパー手帖」を作成し、区役所の職員研修を行う!

略歴 平成23年初当選。昭和31年4月16日、目黒区生まれ。一男、一女の母。私立サレジオ幼稚園、目黒星美学園、トキワ松女子短期大学(現・横浜美術大学)卒業。 Webサイトも合わせてご覧ください。 いじめと和代 検索



公明党公認
いじめと和代
かずよ

目黒から 平和、 脱原発の 社会へ

無所属の仲間とともに区政改革、議会改革に全力で取り組んできました。また、175の区有施設の「統廃合計画」も怠らない、有効活用しないなんて、これら施設を区民福祉のために転用、活用しようではありませんか。今番目黒区に足りないのは参加と協同、形だけの住民参加ではなく、当事者の意見を真ん中に、「175理想」だけにとどまらない政策を実現していく。歴史的曲がり角にある日本、目黒の地から民主主義と自治を守り抜くため、その一歩を踏み出すことに決意です。

坂本史子
で検索

孤立させない支え合い社会へ

駅や道路の段差のみならず、意識や暮らし、コミュニティのいたるところに存在するバリア。障がいの有無や、経済格差、新旧住民、性別、老若、結婚出産するしない、互いに認め合い共生できる寛容で多様な都市をめざします。

- 安心
・子どもの学びと遊びを保障。
・保育所待機児ゼロと、子育て広場の充実を。
・医療・介護連携を進めます。
・病院追い出しや介護サービス切り下げストップ。
・地域で自立生活をする障がい者の支援を充実させます。
- 安全
・東日本、阪神淡路大震災を忘れない!
・教訓を減災計画にいかします。
・原発再稼働ではなく、「再生・自然エネルギー」で地域おこしを。
・ごみの徹底減量、有害化学物質規制、みどり保全、食の安全を、区民団体とともに進めます。
・共通番号制の拡大に反対。区民のプライバシーを守ります。
- 活かす
・人権・平和政策を進めます。
・参加と協同のまちづくりを。若者の意見を区政に反映させます。
・就労や労働相談を充実させます。働き方改善・「公契約条例」制定を。

プロフィール

1955年 山口県生まれ。

1980年 熊本大学卒業後、大東通信機(下目黒)、目黒化工(目黒本町)に勤務。

2015年 現在5期目、都市環境委員長など。政務活動費の改革、議員年金廃止等を仲間とともに実現。食事サービスボランティア24年。

立憲を
活かし
平和を
守る



坂本史子
さかもとふみこ
無所属

投票日 4月26日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

『選挙』選ぶ主役は私です。

(7) 平成27年 4 月26日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

街の法律家として区政へ!

弁護士経験を生かした区政促進

1 安心・安全な街づくりを実現します

- 大規模な震災に備えた施設の充実
- 地域内のコミュニティの充実
- 良好な住環境の保全、形成

2 高齢化社会に備えた福祉サービスの充実を目指します

- 一人暮らしの高齢者に対する行政サービス
- 介護施設、介護サービスの充実
- 在宅ケア、訪問介護の充実

3 子供たちのために充実した教育環境を整備します

- 保育園の整備促進
- 学童保育の充実
- 待機児童問題の解消

4 ムダを省き財政の健全化を目指します

- 実施計画/財政計画/行政改革の断行
- 老朽化施設の統廃による集約化、高度化
- 更なる歳出の抑制と積立基金の確保

少子高齢化の波は目黒区も例外でなく戦後の急成長からの制度や公共施設が今の人口構成比にそぐわず様々な部分で歪を生んでいます。「安心安全なまちづくり」をする為には、高齢者を取り巻く課題、子育て世帯や教育の課題、区有施設の課題など丁寧に進める必要があります。私は区民と区政のパイプ役として、「目黒で生まれ育ち〜弁護士経験を生かして」区政に臨みます。

目黒生まれ 目黒育ち

1981年 4月29日目黒区にて生まれる。
1994年 目黒区立下目黒小学校 卒業
1997年 目黒区立第三中学校 卒業
2000年 早稲田大学高等学院 卒業
2004年 早稲田大学政治経済学部経済学科 卒業
2007年 早稲田大学大学院法務研究科 修了
2009年 有限会社 東洋花環取締役 就任
2009〜2012年 アンダーソン・毛利・友常法律事務所
2013〜2014年 金融庁総務企画局企業開示課 出向
2013年〜 運美板井法律事務所・外国法共同事業 現職

私達も応援します!

衆議院議員 東京都議会議員 目黒区議会議員
若宮けんじ 鈴木隆道 ニノ宮啓吉



自由民主党公認

さとう みつのぶ 33歳
佐藤光伸

福祉・子育て支援 《特養ホーム・保育園》優先 脱原発 ゴミ減量 雇用と仕事の確保 憲法を生かす非核平和の街作り

- ・特養ホームと、地域密着福祉基盤整備
・特養ホームの整備で待機待ち1000人の解消
・小規模多機能、グループホームなど地域密着サービスの整備推進
- ・訪問看護、訪問介護の24時間対応サービスの整備
・地域包括ケア態勢の整備と見守り態勢の構築推進
・軽費老人ホームなど住まいと福祉の結びつき推進
- ・保育園待機待ち解消と
落ちこぼれを作らない教育
・保育園の増設と待機待ち解消の推進
・35人学級完全実施から30人学級へ
・学習指導員の拡充と落ちこぼれを作らない教育
・障害児放課後デイサービスの推進
- ・人間らしい働き方、安心、安全の住まい確保
・不当労働行為をなくし、男女雇用機会均等の確保
・公契約発注の推進
- ・耐震診断、改修、リフォーム助成の促進
- ・高齢者、障害者、福祉住宅の推進
- ・脱原発、緑の街並み、資源循環型社会目黒へ
・太陽光発電支援など脱原発自然エネルギーの推進
・屋上、壁面緑化支援など緑の街並み支援
- ・脱焼却、ごみ減量、資源循環型社会の推進
- ・非核平和、国際交流をすすめる目黒区へ
・平和教育、平和祈念行事の推進
・国際交流を広げる目黒区へ

プロフィール 福島県出身、都立戸山高校、東京大学卒業
区議会議員2期 / 社民党東京都連合機関紙教育文化局長



社会民主党公認

ほし の ざ ぶ ろ う
戸沢一郎

一人の人を大切に 区民相談3300件

- 2期8年の主な実績
- 介護・福祉の相談窓口となる地域連携コーディネーターを増員
 - 陥没事故を防ぐための道路空洞調査を実施(54の危険箇所を発見)
 - 地域の消費喚起と、生活者支援を進めるプレミアム商品券を実現
 - 商店街プロモーション事業を創設し、地元商店の活性化を促進
 - 危険ドラッグ撲滅へ、警察・不動産関連団体との連携強化
 - 住宅リフォーム資金助成の拡充、民間賃貸住宅にも適用

- 主な政策
- 安心な街めぐろへ! 超高齢社会を見すえ、「医療・介護・予防・住まい・生活支援」が安心できる環境にします!
 - 健全な街めぐろへ! 区内に27,000戸(室)ある空き家・空き部屋を利活用できるよう対策を推進します!
 - 快適な街めぐろへ! 区内175の区有施設を見直し、子育て支援や高齢福祉の充実に努めます!

略歴 昭和39年10月3日生。妻・一女・義母の4人家族。目黒区立向原小・目黒9中・都立深沢高・日本大学生産工学部建築工学科卒。トステム(株)〈現(株)LIXIL)入社。平成19年初当選(現2期)。副議長、監査委員等歴任。現在党区議団幹事長。



せ き けんいち
関けんいち 公明党公認

寝たきり高齢者の紙おむつ代を1割自己負担にし、
自民党区議は税金で女性を連れて視察しています。
貴方の1票が正しい税金の使い方を実現させます!!

目黒区 オンブズマン

高齢者の方々の
労苦に対する答えが紙
おむつ代金の1割自己負担で良い
のでしょうか。また、福島原発事故による放射能
汚染は目黒の子供を今でも“内部被ばく”と言う最も危険な
環境に立たせています。子供たちへの“安全”と高齢者の方々への
“安心”の確保は昭和世代の私達の責務ではないでしょうか。

私に力をおあたえ
下さい

- 緊急提言
- ★私は紙おむつの無料化に全力で取り組みます。
 - ★私は0歳から3歳までの保育園の拡充に取り組みます。
 - ★私は区議会議員の定数削減に取り組みます。

【梅原辰郎の歩み】 駒場小・第1中学校・日大鶴ヶ丘・日大法学部。AVON 株式会社時代に河野洋平衆議員らの新自由クラブ結党に参画、目黒区議6期、目黒区オンブズマン代表。



無所属
梅原たつろう

投票日 4月26日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

『選挙』選ぶ主役は私です。

(8) 平成27年 4 月26日執行

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

通わせたいのは、心です。



介護の必要な人はもちろん、
介護する人を大切にしてい
く目黒区をつくりたいと思います。

宮澤宏行は
議会費1000万
※一般質問



取り組む 3つの決意

1 介護と医療

お年寄りだけではなく、生活を支えてくれる家族
やヘルパーなど周りの人たち、みんなが笑顔で
暮らせる「福祉の町・目黒」を目指します。

2 いじめ根絶

保育園から義務教育の終了まで一貫した「教育
のトータルサポート」の実現により、いじめを根絶
するとともに、十分な学力と強い心を育てます。

3 不況や災害に負けない街

ペットを通じたコミュニティーづくり、商店街振
興や産業振興への取り組みなど、建築士の経験
も生かして、災害にも強い街づくりを目指します。

私たちが応援します

自民党総裁 安倍 晋三 衆議院議員 若宮けんじ
都議会議員 鈴木 隆道 目黒区長 青木 英二

宮澤宏行を育てる会

近藤彰郎 芹田光司 森戸正力 市川伍郎
小関俊雄 香取寛 伊達直斗 古河良皓
新倉重行 寿松木源太郎 末田嘉寿子

■Profile
1965年 目黒区柿の木坂生まれ
1977年 目黒区立八雲小学校卒業
1980年 目黒区立第十中学校卒業
1983年 目黒高等学校(現 目黒学院高等学校)卒業
1988年 関東学院大学工学部建築学科卒業
1988年 株式会社東急アメニックス(現 東急ホームズ)
～2008年
2008年 衆議院議員 佐藤ゆかり 公設第一秘書
2010年 神奈川県議会議員 田島信二 議員秘書
2011年 目黒区議会議員(1期)



自由民主党公認
みやざわひろあき
宮澤宏行

議員ではなく区民のための政治を！



議員定数削減 多すぎる議員の数を減らそう！

目黒区は、隣接区と比較すると大田区の1.8倍、世田谷区の2.3倍も有権者1人あたりの
議員数が多いです。目黒区の財政健全化のために、議員自ら身を切る改革を！



議員報酬削減 高すぎる議員の給料を減らそう！

目黒区は2008年から2013年にかけて、区民の平均所得が21%も下落しました。
これは東京23区でワースト1です。区議会議員も20%報酬削減を！



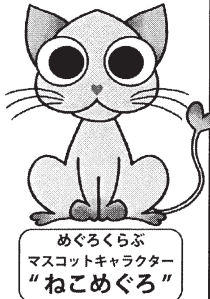
区長退職金廃止 区長も身を切る改革を！

目黒区長は任期が終わる度2,000万円もの退職金をもらっていますが、
世田谷区長は退職金をもらうのをやめています。区長も身を切る改革を！



竹村ゆうい 活動信念

- ① ばりつよく
- ② ころをこめて
- ③ んどうくさらず
- ④ んぐんすすんで
- ⑤ うをおしまない



めぐろくらぶ
マスコットキャラクター
“ねこめぐろ”

【プロフィール】

1983年(昭和58年) 8月23日 生まれ 乙女座 B型
目黒区で生まれ育った、根っからの目黒っ子。
中央町一丁目町会・青年部所属。
碑文谷教会幼稚園、鷹番小学校、目黒第六中学校、
都立青山高校、明治大学政治経済学部政治学科、
日本福祉教育専門学校を卒業。
2011年4月 目黒区議会議員選挙に出馬。
2014年7月 議員定数削減直接請求署名活動を実施。
前衆議院議員三谷英弘の地元秘書。

推薦!! 前衆議院議員 **三谷英弘**

ameblo

facebook

竹村ゆうい

www.takemura-yui.net



たけむら
竹村ゆうい
無所属 31歳

田中ひろむ 27歳の信念と情熱

地域の声を地域の力にしたい／世代をつなぐ
架け橋になりたい／挑戦する人を応援したい

ドクター・中松チルドレンとは…

1. 発明を通して、夢と希望のある社会づくりに貢献します。
2. 日本の資源は人、発明により、世界に貢献出来る人材の
教育に貢献します。
3. 発明により、世界の繁栄に貢献します。

目黒区をさらに魅力のある街へ

目黒区の持つおしゃれで品格のある住みやすい
街という魅力を自治会、町会と一体となり、幅
広い年齢層に向けて企画、実現する。

- ・各自治体イベントの世代をつなぐ
- ・新しい区営イベントの企画
- ・個性があり観光したくなる、街づくり

声の行き届く区政の実現

現状求めないで居て来ない区や行政の情報、
届けたくても届かない区民の声を、時代と世代
に合わせた政策で届け地域の力にします。

- ・SNSによる情報共有制度の確立
- ・住民の生活環境に合わせたコミュニティー作り
- ・店舗、施設と連動して区民の声を共有

プロフィール

1987年5月7日生まれ
文化服装学院卒
商社勤務

Facebook

https://www.facebook.com/hiromu.tanaka.27



ドクター・中松チルドレン

公認
推薦



田中ひろむ 27歳

西崎つばさ プロフィール
円融寺幼稚園、向原小、目黒九中、都立青山高校、
東京外国語大学英語科卒業。目黒雅叙園に勤務後、
手塚よしお秘書。2015年3月まで、参議院議員
蓮舫公設第一秘書。秘書。

※小黑(正2010)が、内閣府の調査を参考に試算。

私は、責任をもつて政治に挑みます。
未来の世代のために、今を生きる者が
取り組まなければならない課題。
私は、責任をもつて政治に挑みます。

このままではいはずがありません。
8千万円以上の借金を背負っています。
※

【決意】
昨年の秋に、
待望の長男が誕生しました。
しかし、彼は生まれながらにして



今度こそ。

今回は僅か40票差の次点惜敗。
この4年間ずっと、辛抱と努力を
重ねながら我々を支えてくれた
西崎君が、目黒区で大活躍する
ことを心から願っています。

元衆議院議員
手塚よしお

党代表代行
蓮 舫

政策4本柱

1. 徹底した行政チェック
2. 「はたらく議会」へ
3. 「ひと」優先
4. ICT化の推進

詳しくは…

西崎つばさ

新しい政治文化にも
積極的に参加しています

マニフェストスイッチ

NO! 選挙カー
選挙・党派の宣伝と見なされ、税金で運行
される選挙カーは一切使用しません。

NO! 企業団体献金



民主党公認
西崎つばさ 31歳

投票日 4月26日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

『選挙』選ぶ主役は私です。

(この選挙公報は、目黒区議会議員および区長選挙における選挙公報発行条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

信頼と誠実で未来の目黒を築く

【政治活動の原点・理念】

赤城ゆたかの政治姿勢は、感謝と思いやりから始まります。家族に感謝、友人に感謝、地域に感謝。そして私に関わるすべての方に「思いやり」の気持ちをもって接する・・・これが原点です。『誠実』『信頼』『信念』で実践していきます。

いかなる時も誠実に！

信頼のもてる活動を！

信念を持って！

貫いてまいります！



自由民主党公認

あかぎ
赤城ゆたか

だれもが「いき生き」と暮らせる目黒へ！

- ☑ 目黒区コミュニティ基本条例の策定に向け取り組み
- ☑ 「町会・自治会への加入促進及び地域社会の活性化を進める条例」に取り組み
- ☑ 目黒の未来を築く為、あなたの『大切な一票』を街づくりに！

私たちが応援しています！

国民民主党 谷垣 貞一 元参議院議員 加納 晴男 衆議院議員 若宮 けんじ 元区議会議員 長谷川 光延 参議院議員 丸川 珠代 元区議会議員 鈴木 正男 参議院議員 中川 雅治 国民民主党 小柳 裕 参議院議員 栗山 よしじ 東京都 神社 庁 議員

プロフィール

昭和38年 福島県会津生まれ 51歳
両親、子ども6人家族
目黒区祐天寺在住
趣味 スキー、読書
(高校、大学時代はアルペン競技で国体出場)

6つの基本柱で 着実に進めています！

- 1 暮らしやすい環境の街づくり
◆目黒区自転車条例の提案
◆交通安全指導事業の推進
◆子育て環境の拡充と待機児童対策
- 2 心を育てる教育 (教育の現場を守り！)
◆道徳教育の補完、深化、統合
◆小・中学校の外国語指導における教育環境の向上
◆部活指導者への民間活動投入
- 3 安全・安心の街づくり
◆自助・共助・公助の視点を立った災害対策として、区民に理解を求め、都や23区特別区・近隣区との連携、協力を進める
◆今後災害が起きた場合の避難所や帰宅困難者の受入体制の確立
- 4 高齢者が家族と暮らせるために
◆在宅医療施設の推進 ◆急患時に利用可能な病床を確保するセーフティネットの構築
◆認知症サポーターと医師会の連携、物忘れ外来支援、地域活動の推進 ◆東山の認知症対応型施設の今後の経過観察
◆医療・介護を連携した地域包括ケアの機能強化
- 5 地域で仲良く暮らすために
◆地域イベントに参加している各自治体に対し区の対応を進める
◆地域コミュニティの再構築 (町会・自治会の徹底支援)
◆友好都市気仙沼市、角田市、白木市との交流支援を通じた絆の再構築
◆地域の方で見守りネットワーク拡充
- 6 徹底した行財政改革推進
◆地域力の強化、安定的な地域社会を実現
◆超高齢社会の大量高齢化にむけた各種コミュニティ強化
◆税金のムダ使い徹底排除 ◆行政のスリム化

祐天寺自治会役員／祐天寺睦会／昭和通り商工会議員／目黒青色申告会あくていぶ
目黒交通安全協会青年部／祐天寺防犯パトロール隊／目黒区剣道連盟評議員
平成19年 目黒区議会議員初当選 平成23年 二期目当選
(政務) 自民党目黒区議団 副幹事長 (党務) 自民党目黒支部 広報委員会 副委員長
自由民主党東京都目黒区第二十七支部 代表

第二の故郷と呼べる目黒区に

目黒区の為の4つの提案

○幼児を抱える母親を支援

地域の人みんなで母子を守る為に協力し合える環境

○お年寄りと子供の為の防犯安全対策

ひたくり犯罪撲滅を見守りネットワークの輪を拡大

○第二の故郷と呼べる目黒区にする為の企画

目黒区に新規転入してくる方と交流できる機会づくり

○アベノミクス中小零細企業向けセミナー

アベノミクスで発生するチャンスを地域限定情報でお知らせ

私たちが応援しています！

松沢 しのぶ 参議院議員
中山 恭子 参議院議員
石原 慎太郎 参議院議員

最近では外で立ち話をしている人をあまり見かけません。夜になって、帰宅するとき聞こえてくるのは外国語ばかり。本来、外で井戸端会議をしている世代は、家でテレビを観るの代わりになっている……。これでは地域の人間関係が弱くなってしまい、弱い繋がりの中では、ひたくりや振り込め詐欺も横行します。 新たな人間関係の切っ掛け作りなら、政治と行政に出来る事が沢山あります。

中川治 プロフィール

1962年 (昭和37年) 東京生まれ目黒区立第九中学校卒業
ミツワ株式会社にてITエンジニアとして32年勤務
趣味はピアノ



なか
がわ
中川 治
おさむ

次世代の党公認

目黒区青木区長の愚策！保育・老人施設に最適、20年間何もせず！
32億で買ったJR跡地 (1300坪) を叩き売り！
東京23区で最悪！目黒区認可保育所59% (1116人) が入れず！
目黒清掃工場で燃やす目黒区ゴミ38%、他区ゴミ62%
財政難は嘘っぱち！区民のためにカネを使わず基金残高なんと139億！
廃止だ！青木区長1期4年で退職金2千万！税金60万バラまき新年会！
反対！安倍自・公政権 違憲の戦争できる国 集団的自衛権行使！
<http://home.f04.itscom.net/sudo-j>

HPでYouTube動画の須藤基一郎の政治や目黒区政のおしやり、読みやすいネットマガジン「フィクレーン」をご覧ください。アクセス累計 100万件超！

目黒区議選3回連続トップ当選！

平成11年4月 目黒区議選に初当選2285票
15年4月 2期目区議選3040票トップ当選
19年4月 3期目区議選4898票トップ当選
23年4月 4期目区議選3986票トップ当選

インターネット区議選スタート

毎日、ブログで中継動画配信！
須藤基一郎 ホット街角熱血演説！

目黒区政のこれが問題だ！
なぜ目黒区だけ犠牲に！目黒清掃工場で燃やす区内ゴミは38%！

焼却するゴミのうち目黒区のゴミは、わずか38%。62%は世田谷区、品川区など他区区からのゴミ。分別しない区もあり、プラスチックも含まれている。ゴミ処理は、東京都23特別区で共同処理しているが、目黒区が犠牲になっている。目黒区清掃工場はすでに建設費が決まり、青木区長は同意した。現在、目黒清掃工場には、処理能力300t/1日の焼却炉が2基あるが、2基ともまだ稼働していません。こんな不公平は許せません！

ナンセンス！目黒区の区有施設見直し方針は40年間で15%削減だが！

目黒区の青木区長は、区有施設317箇所すべてを見直し、40年間で総床面積の15%を削減する方針を発表した。こんな無責任な方針、計画はナンセンスである。40年後に計画が通ったとしても、区民が求めているのは、3年後、5年後に区の施設をどうするかといった計画だ。例を挙げれば、児童館の増設、保育施設の増やすことなどだ。昨年、青木区長ら、区の幹部が出席し、住民説明会があった。傍聴した区民からなぜ40年後なのか、と質問があった。青木区長は「40年後でも50年後、60年後でもよかったのです」と無責任な発言。人口が減るので施設は余るから15%削減する。40年後のことなど、わかりやしない」という無責任さだけがよくわかった。考えろ！

青木区長は集団的自衛権の閣議決定に関し「私は判断力がないので！」

安倍政権の集団的自衛権行使容認の閣議決定が、無効である旨の意見書を総理大臣等に提出して欲しい、と区民からこの陳情が目黒区議会に提出された。私の所属する区画総務委員会に審議したところ、私は、青木区長に集団的自衛権行使の閣議決定を区長として、どう受け止めるかと聞いた。すると、青木区長は即座に「集団的自衛権について優て説明されたが、私は理解力がないもので」といった。こんなバカに似た答弁はあるまい。私は大声で「理解力がないのなら、直ちに区長を辞めるべきだ」といった。理解力のない区長に閣議決定も無意味だ。質問をやめた。翌日の補正予算審議でも「判断力がない」青木区長の答弁は拒否されたのだ。



す
ど
う
じん
いち
ろう
須藤基一郎

ジャーナリスト 目黒区議会議員
3期連続トップ当選

声をカタチに！ 行動第一の44歳。

政 策 区民の生命・健康・暮らしを守ります。

- 安心・安全な街づくり

1 災害等による緊急事態に対して「準備・対応・復旧」の観点から、区の危機管理体制を強化します。
- 子育て・教育環境を守る

1 待機児童をなくす保育施設の整備拡充を進め、区民ニーズに応じた子育て環境をつくれます。
- 生活・福祉の充実

1 中小企業への融資制度の拡充や商店街活性化の補助金を充実させます。
- 老朽化が進んでいる「遊歩道」を総点検し、樹木の適正管理やリニューアルを進めます。
- いじめ問題や児童虐待を根絶するため、相談体制の強化や臨床心理士による「心のケア」を拡充します。
- 超高齢社会に向けて、医療・介護・予防・住まい・生活支援を連携させた「地域包括ケア」体制を確立します。
- 自転車と歩行者の交通事故を防ぐため、区の交通安全計画をつくりまします。
- 通学路に「防犯カメラ」を設置し、地域における見守り活動を充実させまします。
- 中堅ファミリー世帯を対象とした住宅補助やリフォーム資金助成の拡充をします。

昭和45年12月、目黒区中根生まれ。目黒区立中根小学校、第11中学校、私立東京農業大学第一高等学校卒業。ビルメンテナンス会社勤務を経て、参議院議員浜田四津敏子の公設第一秘書を務める。平成23年区議会議員選挙で初当選。都市環境委員会、文教・子ども委員会、議会運営委員会などで副委員長を歴任。妻と一男二女の五人家族。



や
ま
み
や
山宮きよたか
公明党公認

投票日 4月26日(日)

投票時間 午前 7 時から午後 8 時まで

『選挙』選ぶ主役は私です。

目黒区議会議員選挙 選挙公報

目黒区選挙管理委員会

地域の力

日頃なかなか気づかない地域社会の大切さ。防災、防犯、環境、福祉などの活動は、行政だけでなく地域も支えています。区民と行政とのラストワンマイルをつなぐ架け橋として、地域社会の育成を図ります。

行財政改革

財政の健全化、縦割り行政の改革、必要な事業に手厚く、不要な事業を一扫するため、企業経営者の視点で、行財政改革をさらに推進、公会計制度の導入を図ります。

これからの目黒のために。

「これからの目黒のために」何が必要なのか、不要なのか、何が正しいのか、間違いなのか、を的確に判断し「あたりまえのこと」をあたりに政治を実行にすすめてまいります。そして、誰もが心身ともに健康で、希望にあふれ、安心して生活できる社会を目指します。

教育が原点

我が国は、人々の知恵や力なしでは今後立ちゆきません。道徳、知育、体育、食育を基本とした家庭、学校、社会での教育を推進します。また、情報社会の今、自らが情報を評価、識別し読み解く力の教育も推進していきます。

橋本きんいち プロフィール

■略歴 昭和40(1965)年、目黒区鷹番に生れる。以来、区内在住・在勤。区立鷹番小学校、武蔵工大付属中・高校、東京工芸大学工学部卒業。都市開発会社、損害保険会社に勤務後、損害保険代理店、不動産企画業者として独立。議会では、目黒区議会 議長・議会運営・震災対策特別・企画総務・文教子ども・予算特別委員会の各委員長を歴任。49才。

■現在 目黒区議会議員3期／自由民主党 目黒総支部 政調会長／保護司／自衛官募集相談員／碑文谷町会副会長 青年部長 消防隊員／(公社)目黒法人会 第9支部 副支部長／(公社)東京都宅地建物取引業協会目黒支部会員／角丸建設株式会社不動産部 代表取締役／宅地建物取引士(主任者)

■座右の銘 温故知新 ■趣味 旅行、写真、トレッキング、ゴルフ

ホームページ <http://www.kin1.jp>



自由民主党公認
橋本きんいち 欣一

高齢者にやさしく 子どもと若者に明るい未来を

みなさんと共に実現します

- 認可保育所の増設で待機児ゼロを一日も早く実現
- 特養ホーム1000人の待機者解消と在宅介護の充実
- 国民健康保険料、介護保険料の引き下げ
- 孤独死ゼロへ。見守りと生活支援を充実します。
- 住宅の耐震助成・リフォーム助成を拡充します
- 若者も高齢者も住み続けられる公営住宅の増設

1951年昭島市生まれ。都立大学経済学部卒。目黒区児童館・学童保育クラブ指導員を経て94年から区議。元後期医療広域連合議員。被爆2世。

憲法違反の戦争法案ストップ、再稼働やめ原発ゼロへ!

目黒区が広島に派遣したある中学生のレポートで、集団的自衛権への考えが賛成から反対に変わったことを知りました。私も被爆2世として、戦争する国づくりは許せません。安心してできる医療と介護へ、雇用は正社員が当たり前の社会へ、大企業応援から中小業者の支援へと政策転換しなければ、格差は正も、経済成長も、安定した税収さえ見込めません。暮らしや福祉、命や環境を守る各分野の具体策を積極的に提案し実現するためにがんばります。

日本共産党



日本共産党
森美彦 もりよしひこ

夢をかなえる街づくり 強く 優しく ゆるぎなく

細やかな気付きと 決断と行動力! 実現をめざし、取り組む政策

1 高齢者福祉

- 介護予防、在宅介護支援を拡充します!
- 認知症支援対策を推進し、誰もが安心できる福祉政策を!
- 行政・医療機関・事業者の連携による福祉サービスを提供します!

2 地域活性化

- 商店街・地域イベントの支援をし、活性化につなげます!
- 外国人観光客の受け入れ対策と環境整備を必要十分に行います!
- 地域人材の育成・支援を推進します!

3 財政健全化

- 税理士法人・商社での経理経験を活かし、行財政改革を推進します!
- 補助金などを有効に活用していきます!
- 民間事業者を活用し、効率良く事業を推進します!

4 環境・街づくり

- 災害備蓄品の見直しと充実をはかります。避難時のプライバシー確保やペット同行の対応も確実に!
- 吸わない人も吸う人も気持ちよく過ごせる分煙環境の整備をします!

富田先生、父鈴木太郎、私と46年間築いた地域の絆。西村ちほさんに託して応援します!

東京都議会議員 栗山よしじ

目黒区生まれ 目黒区育ち

昭和48年 自由が丘の古書店に生まれる。目黒区立緑ヶ丘小、青山学院中・高・大学卒業。古書店勤務の後、全国老人福祉施設協議会、税理士法人、商社の経理職を経験。



自民党公認
西村ちほ

選ばれる目黒になるために 河野陽子が目指す5つの政策

- | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|------------------------------------|-----------------------|---------------------------------|---------------------------|-------------------------------|
| 動物愛護 | 防災・環境対策 | 女性就労支援 | 高齢者支援 | 教育・徳育・食育 |
| 「かわいそう」だけでは解決できない
小さな命達を
守ろう | 災害に強いまちづくり
目黒、緑の目黒 | 働くお母さん・働きたいお母さんを応援
女性の再出発の応援 | 大切に生きる目黒へ
お年寄りを大切にする目黒 | 子育ての大切さ
子供は地域の宝物。教育は人生の宝物。 |

私達も河野陽子さんを推薦します!!

衆議院議員 若宮けんじ	衆議院議員 河野太郎	参議院議員 丸川珠代	参議院議員 三原じゅん子	東京都議会議員 鈴木隆道
----------------	---------------	---------------	-----------------	-----------------

プロフィール

●1963(昭和38)年 東京都港区生まれ52才 ●湘南白百合学園 小・中・高等学校を経てフェリス学院大学卒業 ●目黒区碑文谷在住、元会社員、娘3人の母 ●祖父は故・河野謙三参議院議長 母は河野顕子元藤沢市議会議員、親族には河野洋平元衆議院議長、河野太郎衆議院議員 【趣味】犬と暮らすこと、映画鑑賞・音楽鑑賞、仲間との語り

ホームページ <http://konoyoko.com> フェイスブック konoyokomeguro



自民党公認 こうの ようこ
河野陽子

投票日 4月26日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

『選挙』選ぶ主役は私です。